

緑の風 FAX版

NO. 97
2019年3月13日
JR東労組



JR 東労組ホームページ

回答指定日に向けて職場からのたたかいで19春闘を闘おう！
檄FAX・檄布が連日本部に届いております。
大変ありがとうございます。

19春闘の山場である、3月13日を迎えました。
全体の傾向として、前年を下回る金額で妥結しています。
春闘の三大要素は「情勢」「会社の支払い能力」「組織力」です！

定期中央委員会で決定した要求を貫徹するために、職場討議資料を活用し、3月15日の回答指定日に向けて、引き続き職場からたたかいをつくり出そう！

電機や自動車など大手企業の2019年春闘は13日、労働組合の要求に一齐回答する集中回答日を迎えた。相場形成を主導してきたトヨタ自動車は、ベースアップ（ベア）に相当する賃金改善分や定期昇給などを含む月例賃金総額が1万700円増で事実上妥結。要求額（1万2000円増）前年実績（1万1700円増）をともに下回った。

年間ベースで回答してきた一時金については、約50年ぶりに夏季分のみ回答し、冬季分は改めて協議する。

（時事通信3月13日10時18分配信記事より引用）

職場で奮闘する全組合員と共に本部交渉団は、たたかいます！